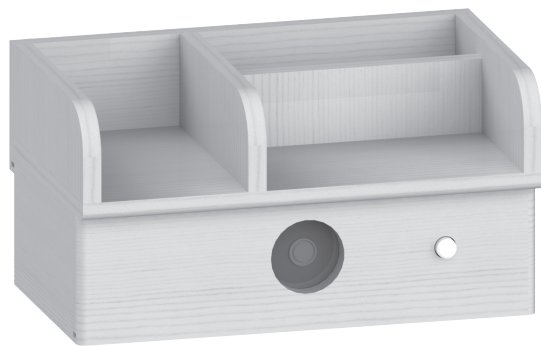


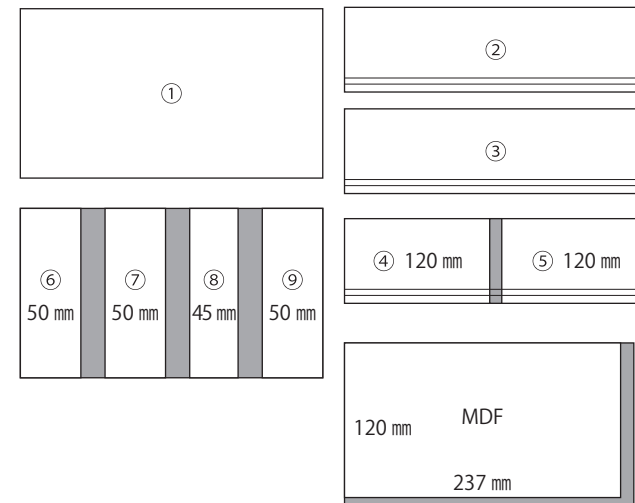
製作例の作り方や構造を把握して自分だけの作品に挑戦しましょう。

## 応用例 2 ラックタイプ

ペンや消しゴムなどかんたんな文房具を収納するためのラック。  
さらに発展すればスマホスタンドなどを作ることも可能です。



製作例の材料取り図

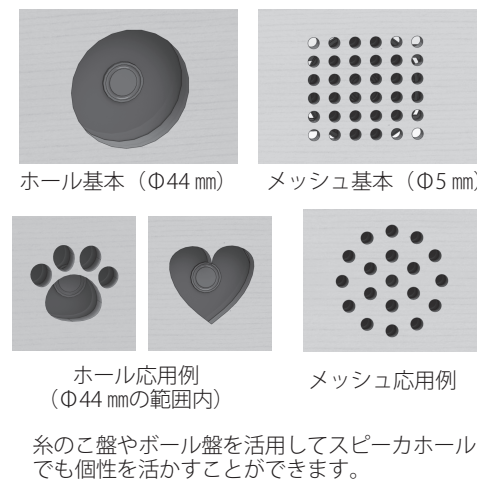


### 1. 組み立ての前準備

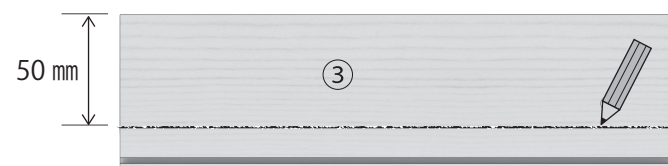
各ユニットを取りつけるための穴など、組み立ての前準備をします。

#### POINT

#### スピーカホールの加工



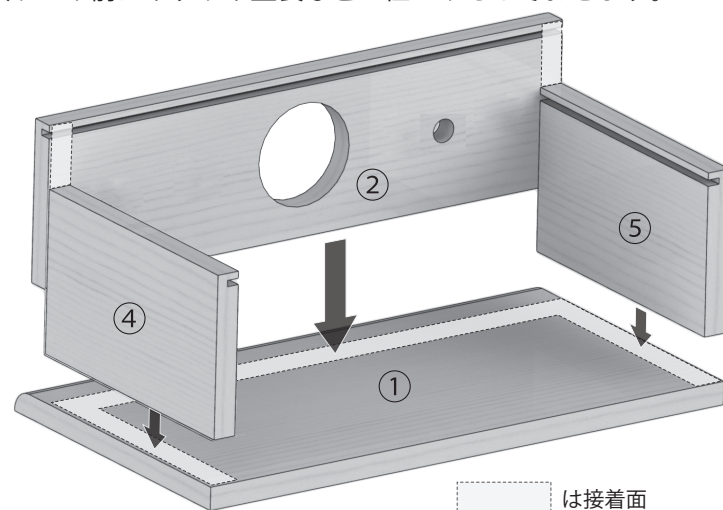
① 各自の設計をもとにユニットを取りつけるための穴あけをしておきます。  
※穴位置などは型紙を利用しましょう。(8, 9ページ参照)



② 背板になる板には溝のない端から 50mm の位置にけがきをしておきます。

### 2. 材料の接着 1 (下側)

棚板 (①) を基準にそれぞれの板を接着します。また、ユニットの取り付け前にやすりや塗装などの仕上げもしておきます。



は接着面

#### POINT



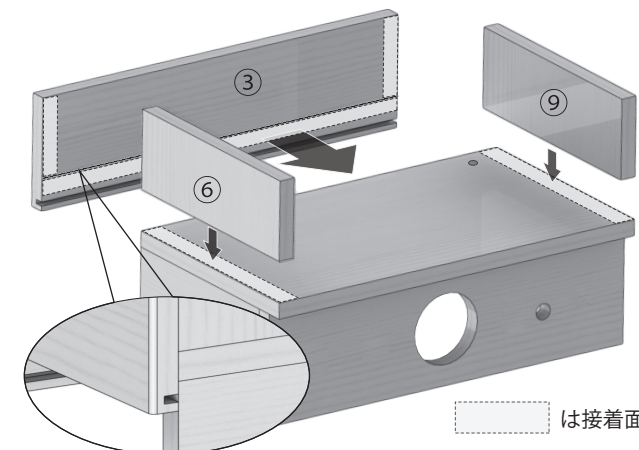
はみ出した部分はやすりなどでけずって整えましょう。

#### POINT

各自の設計で組み立て後にユニットを取りつけられない場合があります。その場合は組み立てる前にユニットを取りつけておきましょう。

### 3. 材料の接着 2 (ラック側)

ラックになる部分の材料を接着します。

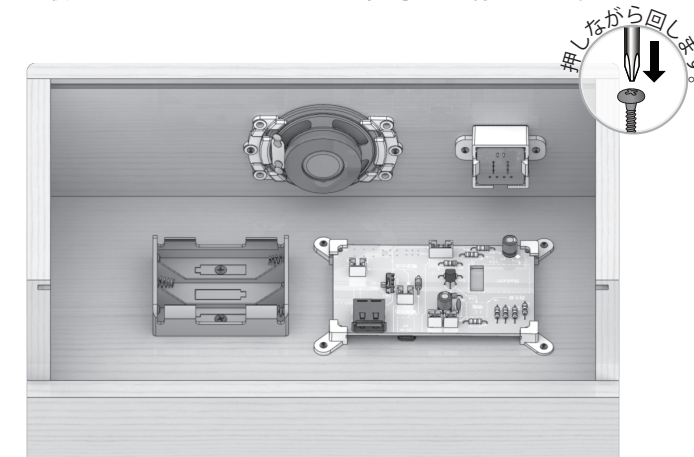


けがき線と棚面を合わせます。

は接着面

### 4. ラジオユニットの取り付けと配線

8, 9ページを参考にしてラジオの各ユニットを取りつけてから 5 ページを参考に配線します。



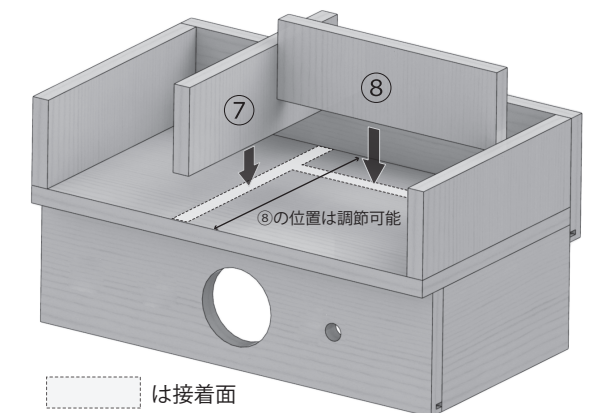
※リード線の表記を省略しています。



押しながら回します。

### 4. 材料の接着 3 (仕切り板)

必要に応じて仕切り板を接着してください。

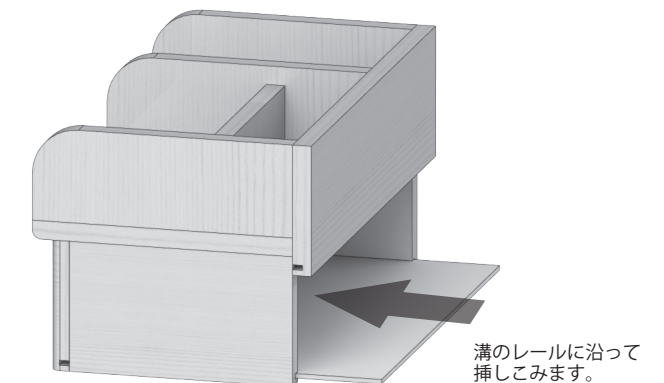


は接着面

※仕切り板 (⑧) は配置場所によって作品の雰囲気や使用目的が変化します。接着前にいろいろ試してみましょう。

### 5. MDF の取り付け

背面から溝に沿って MDF を挿しこみます。



溝のレールに沿って挿しこみます。

つまみは強く押し込むと部品が破損します。注意しましょう。